



平成30年9月吉日

はまつこ



射水市立新湊小学校

「本気の第2学期」が始まりました！

校長 森 悦郎



本当に暑かった夏休みも終わり、子供たちは、いろいろな思い出を胸に、一段と遅くなって新湊小学校に戻ってきました。全校児童294名で第2学期が始まりました。始業式では、高岡商業高校の活躍に代表される、熱い戦いが繰り広げられた全国高等学校野球選手権大会のキャッチフレーズ「本気の夏、100回」の「本気」に言及しました。「本気とは、失敗を恐れず、自分の力を99%出し、一生懸命にやること（自論）」と伝えました。

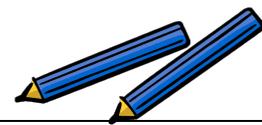
また「はまつこ」で行動レベルの目標を話しました。

- 「は」：ハキハキあいさつ、相手に返してもらえるようなあいさつを目指そう！
- 「ま」：学ぶ、まねる、自分の長所（よいところ）が認められる、見つけてもらえるような取り組みをしよう！
- 「つ」：伝える、「何々しました」「何々です」と話の最後の言葉までしっかり言い切る。
- 「こ」：心豊かに、第1学期の終業式で出した「人はなぜ勉強しないといけないか」宿題の答えを確認しました。子供たちの答えの詳細は裏面で。

第2学期は本気の学習、本気の歌声、本気の運動、本気のあいさつで「本気のはまつこ」を目指したいと思います。

また、本気のはまつこになるためにスタートラインに立つためには、次の3つを実行してくださいと付け加えました。

- 1つ目：人より先に、あいさつする
- 2つ目：毎晩、夜のうちに鉛筆を削る
- 3つ目：履き物をそろえる



3つのどれも簡単なことです。しかし、続けるためにはちょっとした努力が必要です。この3つについて、私は、第2学期は聞き続けようと思います。新小の赤ちゃんにならず、新小の赤はちゃんとできる「はまつこ」であるためには、最初の十日間が大切だと思います。ご家庭での言葉かけをお願いします。

どの学年活動もアイデアいっぱいでした！

第1学期や夏休みの休日を利用して、

学年PTA活動が行われました。どの学年も、PTA委員の方の素晴らしいアイデアとチームワークによって、子供たちが日頃できないような楽しい体験を企画され、私としては、感心するばかりでした。喜々として活動される子供たちと保護者の方の様子を見て安堵の気持ちと頼もしさを感じました。後は3年生の「曳山蔵探訪」と4年生の「着衣泳」を残すところとなりました。ご協力本当にありがとうございました。



クリーン作戦&PTA資源回収 ご協力ありがとうございました



8月26日（日）に本校の清掃活動と資源回収を子供たちとPTA会員の方々で行いました。スポーツ少年団の試合等があったにもかかわらず、クリーン作戦では児童171名、保護者165名の参加がありました。

気持ちよく第2学期を迎えることができます。また、資源回収では、PTAの委員の方と一緒に、自動車から古新聞や段ボールを降ろす子供たちの姿が、早朝の清々しさに負けないくらいに素敵でした。クリーン作戦は、日頃お世話になっている校舎への感謝の気持ちを表す機会と捉え、保護者の方々のご協力を得て、子供たちが一緒に取り組む活動だと個人的には考えています。多くの参加者があったことに感謝の気持ちでいっぱいです。

人間はなぜ勉強しないといけないのか ～子供たちの答えは?～

どの学年の子供たちも「頭がよくなる」、「将来のやりたいことに役立つ」、「仕事をする、職業の選択のために」、「夢を叶えるために」などの答えをあげていました。興味深かったのは、下学年で「親になって自分の子供に教えたい」、上学年で「役立つ人間になりたい」などの答えが多かったことです。第2学期に子供たちがその答えを、活動の節々で思い出し、「なぜ人間は勉強しないといけないのか」と対話しながら取り組むことで自分で自分を磨くことができるように思います。ご家庭でもときどき言葉かけをしてくださると有り難いです。子供たち等の答えを紹介します。



- 1年A児：勉強を毎日していたら、分からないこともできるし、苦手なことも好きになります。
 - 2年B児：自分の「夢」に向かって成長していきたいです。そのためには勉強が必要だと思います。
 - 3年C児：自分は学校の先生になりたい。なろうと思ったら、簡単になれません。一生懸命に勉強するしかないと思います。
 - 4年D児：自分が成長するために勉強する。「人」を理解しようとするために心を鍛えたい。
 - 5年E児：人に何かを聞かれても、うそではない、本当のことが答えられるように。
 - 5年F児：自分の就きたい仕事に就けなくても、勉強しておけば、たくさんの仕事からしたいと思った仕事を選べる。
 - 6年G児：大人でも勉強する人は、自分がやりたいことをやるためだと思う。必ず、自分のためになる。
 - 6年H児：これから生きてく上で社会になじみ、仕事でも、計算力やコミュニケーション能力を高める。
- 本校職員：知識が増え、教養が身に付くことによって、見方が豊かになり、人生が楽しくなる。